

令和 7 年 7 月 31 日
水管理・国土保全局河川計画課

秋田県で統計開始以来最大の水害被害 ～令和 5 年の水害被害額（確報値）を公表～

国土交通省では、昭和 36 年より、水害（洪水、内水、高潮、津波、土石流、地すべり等）による被害額を暦年単位でとりまとめています。

令和 5 年の水害被害額（確報値）は、全国で約 7,100 億円となり、平成 26 年～令和 5 年の過去 10 カ年でみると 3 番目の被害額となっています。

また、都道府県別では、秋田県において、統計開始以来最大の被害額となりました。

【1 年間の水害被害額の概要】

○全国 約 7,100 億円

○都道府県別の水害被害額上位 3 県の水害被害額は、以下のとおり。

- ① 秋田県 （水害被害額：約 1,590 億円）
- ② 福岡県 （水害被害額：約 670 億円）
- ③ 和歌山県 （水害被害額：約 560 億円）

【主要な水害による水害被害額の概要】

○令和 5 年 7 月の梅雨前線豪雨による災害（水害被害額：約 1,760 億円）

（令和 5 年 7 月 11 日～20 日に生じた梅雨前線豪雨による被害額）

- ・ 7 月 14 日から 16 日にかけて活発な梅雨前線の影響により、秋田県を中心に記録的な大雨となった。
- ・ これらにより、秋田県、石川県などで死者 1 名^{※1}、家屋の全壊 14 棟、半壊約 2 千棟、床上浸水約 2 千棟、床下浸水約 5 千棟等の被害が発生した。

※1 死者数は、「令和 5 年 7 月 15 日からの大雨による被害及び消防機関等の対応状況（第 23 報）」（消防庁作成）の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。



おものがわ たいへいがわ
雄物川水系太 平川付近の浸水状況
（秋田県秋田市）

○令和 5 年豪雨及び台風第 2 号による災害（水害被害額：約 1,650 億円）

（令和 5 年 5 月 30 日～6 月 5 日に生じた豪雨及び台風 2 号による被害額）

- ・ 台風第 2 号の影響で梅雨前線の活動が活発になり、高知県、和歌山県、奈良県、三重県、愛知県、静岡県 の 6 県で線状降水帯が発表され、内水氾濫などの被害が発生した。
- ・ これらにより、和歌山県、静岡県などで死者 6 名^{※2}、家屋の全壊 27 棟、半壊約 7 百棟、床上浸水約 2 千棟、床下浸水約 7 千棟等の被害が発生した。

※2 死者数は、「令和 5 年梅雨前線による大雨及び台風第 2 号による被害及び消防機関等の対応状況（第 17 報）」（消防庁作成）の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。



かめ がわ
亀の川水系亀の川の浸水状況
（和歌山県和歌山市）

○令和5年6月末からの大雨による災害（水害被害額：約1,630億円）

（令和5年6月26日～7月13日に生じた梅雨前線等による被害額）

- ・ 6月28日から梅雨前線の活発な活動や上空の寒気の影響で大雨となり、福岡県、熊本県などの9県で線状降水帯が発表された。
- ・ これらにより、福岡県、山口県などで死者13名^{※3}、家屋の全壊64棟、半壊約3百棟、床上浸水約2千棟、床下浸水約2千棟等の被害が発生した。

※3 死者数は、「令和5年6月29日からの大雨等による被害及び消防機関等の対応状況（第34報）」（消防庁作成）の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。



ちくごがわ こせがわ
筑後川水系巨瀬川付近の浸水状況
（福岡県久留米市）

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 河川計画課 土橋、小川

代表：03-5253-8111（内線 35312、35325）、直通：03-5253-8445